



学校だより 神橋

令和2年6月1日
横浜市立神橋小学校
6月号



再開、再会、そして再生へ

校長 末松 隆一郎

街で見かけるアジサイも色づき始めました。時折すれ違う少し湿った南風に、初夏の気配を感じる頃となりました。

臨時休校が続いていた学校も、今日から段階的ではありますが、ようやく再開の日を迎えました。ここまで色々なことをがまんしてがんばってきた子ども達に、心から「よくがんばったね。えらかったね。」と、その労を全教職員でねぎらいたと思います。また、保護者の皆様におかれましては、様々な面で休校期間中ご協力いただきましたこと、心より感謝申し上げます。まだしばらくは、予断を許さぬ日が続く中、分散登校を始め、ご協力をいただかなければいけないこと多々あるかと思いますが、引き続き、よろしくお祈りいたします。

さて、今日から始まる学校生活、「新しい生活様式」という言葉が言われていますが、神橋小学校でも、当分の間、あるいは今後も見据え、「新しい生活・学習スタイル」で臨んでいきたいと考えています。先日メール配信でもお知らせした通り、感染防止のための、「新しい生活様式 神橋スタイル」を実施していきます。特に、登校前のお子様の健康観察につきましては、検温を含めしっかりと行い、健康観察票のご記入をお願いします。

学習活動については、各学年だよりにも記載されているように、子ども達の様子を見ながら進めていきたいと思っております。分散登校期間の第一期は、学校生活へのリズム作り、個々の子ども達の見取り、新しい担任の先生とのコミュニケーションや、学級作り、未履修教科や休校期間中の課題の答え合わせ等、休校期間中の課題についての学習状況を確認し、「補充のための学習」等を学級や個の実態に応じて組み合わせ、学習内容の定着を図っていきたく思います。そして、学習に対する「不安」を「安心」に変えられるよう取り組んでいきたく思います。その「安心」をもとに、第二期以降の本格的な学習活動に繋げていきたく思います。教科担任や専科授業は、6月後半から徐々に進めていく予定です。

また、感染予防の観点から、以下の点にも留意していきます。

- 座席の間隔をできるだけ空ける。
- 座席を向かい合わせてのグループ活動は行わない。
- 音楽、YICA などにおいて、身体接触(握手やハイタッチなど)を伴う活動はしない。また、歌を歌う場合は、必ずマスクを着用し、教室以外の広い場所で行う。
- 体育、図工、理科、家庭科などにおいて、個人での活動を基本とし、教具・用具の共有は避ける。また、使ったものは、使用後に消毒を行う。(例 体育ボール運動では、一人一個とし、個人でできる運動を計画する。使用後はボールを消毒する。)
- 実験・観察活動では、できるかぎり少人数とし、密集場面は避けるとともに、集合する際は1m以上の間隔を空ける。

☆その他、各学年・教科等の特性に応じ、「3密回避」を基本に学習活動を展開していきます。

—学習・行事の中止について—

教育委員会からの通知により、以下の学習・行事が中止となりましたのでお知らせします。

◇今年度の水泳学習は、定期健康診断が9月以降になること、及び児童の密集場面が想定されることから、児童の健康と安全を第一に考え、水泳授業の実施を見送ることとします。

◇10月に予定されていました6年生横浜市小学校児童体育大会は、感染拡大防止の観点から、今年度は中止となりました。

